

国立大学法人島根大学経営協議会（第82回）＜議事要録＞

日 時 平成29年4月12日（水）14:00～15:10
場 所 本部棟5F大会議室
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，松浦理事，江口理事
有川委員，泉委員，大谷委員，近藤委員，大矢委員，福島委員
欠席者 有澤委員，松浦委員，谷口委員
〔陪席：千家監事〕

○ 議事に先立ち，学長から挨拶があった。

報告事項（1）平成29年度計画について

○ 3月14日開催の経営協議会において審議された平成29年度計画について，字句等の修正を行い，最終的に文部科学省に提出したものについて秋重理事から，あらためて資料に基づき報告があった。

報告事項（2）平成28年度資金運用実績報告について

○ 平成28年度の資金運用の実績について松浦理事から，資料に基づき報告があった。
○ 委員から，運用の意思決定の流れについて確認があり，財務担当部署の職員が市場の調査を行った上で，最終的に役員会で決定する旨回答された。

報告事項（4）本学の施設マネジメントへの取組について

○ 財源の一元管理によるコスト削減と標準化，トップマネジメントによる人間科学部のスペースの創出への取組について松浦理事から，資料に基づき報告があった。

報告事項（3）学長選考等規則及び学長選考会議規則の一部改正について

○ 議題1に関連することから，報告の順序を入れ替えたいと，有川委員から学長選考等規則及び学長選考会議規則の一部改正の概要について報告があった。
○ 委員から学長の任期の上限を設けないことについてのリスクについて確認があり，既に先行して実施している大学において改革が進んでいる状況や意向調査を含めた学長選考会議のチェック機能を総合的に判断した旨説明された。

議 題（1）学長選考会議の委員の選出について

○ 学長から，報告事項3で報告された学長選考会議規則の一部改正により，経営協議会から新たに1名の委員を選出することについて諮られた。
委員から教育行政に対する豊富な経験をお持ちである大矢委員が推薦され，異議なく議決された。

その他

○ 委員から次の意見があった。
・資金調達の方法としては，ネットなどを利用したクラウドファンディングの活用，寄附金に対するお礼として農場の生産品を活用するなど様々な工夫ができるのではないかと。
・産学連携の推進を行ううえで，経費を年度内で使用するなどの制約がある大学もあるので，外部資金の獲得のためにも意欲が出るような仕組みにしてはどうか。
○ 追加で大学側から THE 世界大学ランキング日本版における島根大学の順位，それぞれの指標に対する取組みについて説明があり，委員から次の意見があった。

- 中教審に諮問されている「我が国の高等教育に関する将来構想について」についても注視し、経営協議会の場でも島根大学の対応を議論していく必要があるのではないか。
- 大学全体のブランドもあるが、各学部が何を指標に捉えているかも重要で、受験生や高校の先生が分かるようなビジョンが必要ではないか。